

参加者・ゲスト・設計者で囲む座談会

第3回 鹿児島県スポーツ・コンベンションセンター ワークショップ

vol. **03**

施設に期待する役割は何か考えよう



illustration: naomi

鹿児島県では、新たな総合体育館である「スポーツ・コンベンションセンター」の整備に取り組んでおります。今回は、設計業務公募型プロポーザル審査会の委員長の古谷氏と委員の小島氏をゲストにお招きし、ワークショップを開催します。

10/12 月曜日

13:00~16:00

12:30
受付開始

定員

第1部 **50名**
第2部 **20名**

要事前申込
参加費無料

会場 | カクイクス交流センター 東棟4階 大研修室3 (鹿児島県鹿児島市山下町14-50)
アクセス→市電「水族館口電停」徒歩4分 駐車場→有

第1部 13:00~14:30

ゲストレクチャー

第2部 14:30~16:00

座談会・質疑応答

ゲスト



ふるや のぶ あき
古谷 誠章
NASCA 代表取締役



こじま きみえ
小島 規美江
MICE makes LINK 主宰

注意事項 ●第2部の座談会・質疑応答は第1部に参加された方のみ参加可能です。●当日は報道機関による取材・撮影が入る場合があります。あらかじめご了承ください。

お申込みはQRコードもしくはURL (<https://forms.gle/D3KJE4CKTehCkRUx8>) より **10月8日(木)まで延長します。**
~~10月2日(金)までにお願ひいたします。~~
応募多数の場合は抽選とさせていただきます、参加可否は10月9日(金)に申込者全員にメール通知させていただきます。

ワークショップ問い合わせ先 | 梓設計・SUEP・東条設計共同企業体 (spocon@suep.jp) 主催 | 鹿児島県観光・文化スポーツ部 スポーツ・コンベンションセンター整備課 TEL | 099-286-2360

【次回予告】第4回ワークショップ(11月下旬)「テーマ調整中」



WORKSHOP DOCUMENT vol. 02

2026.08.22

第2回 鹿児島県スポーツ・コンベンションセンター ワークショップ

子どもワークショップ アリーナの使いかたを一緒に考えよう

鹿児島県では、新たな総合体育館である「スポーツ・コンベンションセンター」の整備に取り組んでおります。その一環として、ワークショップを開催しております。

第2回目のワークショップには17組38名の小学3年生～中学3年生のお子さんとその保護者のみなさまが参加してくださいました。あなぶきアリーナ香川館長の蔵下さんのミニレクチャーのあと、参加者は5グループに分かれ、アリーナでどんなことをしてみたいかをテーマにそれぞれのアイデアを絵で表現しました。



STEP 1 ミニレクチャー

あなぶきアリーナ香川館長の蔵下泰豊(くらした やすとよ)さんをゲストにお迎えし、ミニレクチャーを行いました。蔵下さんからは、あなぶきアリーナ香川が香川県の総合体育館としての役割を担うだけでなく、さまざまな用途で活用されている事例についてご紹介いただきました。

紹介のあった事例として、「みなスポ!かがわ」というイベントでは、バスケットボールや卓球など約20種類のレクリエーションコーナーが設けられ、子どもからお年寄りまで幅広い世代が楽しめるイベントが開催されたそうです。また、「防災宿泊訓練」では、小学生が災害時を想定して、アリーナで避難所生活を体験し、自衛隊の協力のもと、実際に宿泊しながら防災について学んだとのことでした。



蔵下さんがレクチャーしている様子



みなスポ!かがわ

防災宿泊訓練

いつ完成するの?

どんなことができるかな?



レクチャーを聞く子どもたちの様子

STEP 2 グループワーク

ミニレクチャーで紹介された活用事例を参考に、子どもたちがメインアリーナ・サブアリーナのパース図に、「やってみたいこと」をイメージした切り抜き写真を貼り付けて、一枚の作品を作りました。その後、それぞれがアリーナでやってみたいことを発表しました。



ほうか後 校庭みたいに使いたい

なまけものになるひ



すずしい公園

ミライラボ

▲子どもたちの作品紹介(抜粋)

どんなことして遊べるかな



子どもたちがコラージュしている様子

アンケート結果(回答15件)

Q ワークショップはいかがでしたか?

大変満足した 7
満足した 7
満足しなかった 0
どちらでもない 1

Q 次回も参加したいですか?

ぜひ参加したい 4
できれば参加したい 9
参加したくない 1
どちらでもない 1

今回のワークショップについて、9割を超える方が「大変満足した」「満足した」とご回答いただき、次回以降のワークショップも約9割の方が「参加したい」とご回答いただきました。また、回答されたすべてのみなさまがスポーツ・コンベンションセンターが完成したら「ぜひ利用したい」「機会があれば利用したい」とご回答いただきました。

保護者を含め、他にも皆さまから様々なご意見をいただきました。

スポコン...?という感じだったが、自分たちが楽しめる場所だとわかった

県民として鹿児島を盛り上げたい

「駐車場の確保」「周辺の交通整理」へ配慮してほしい

県内最高の立地なので、観光県鹿児島への集客につながるベイサイドエリアに仕上げてください

参加者のみなさまからのメッセージ!



最後に、参加者のみなさまに任意で「スポーツ・コンベンションセンターがどんな施設になることを期待しますか?」というメッセージをいただきました。